美祢市内景況調査[2026 年 1-3 月期]

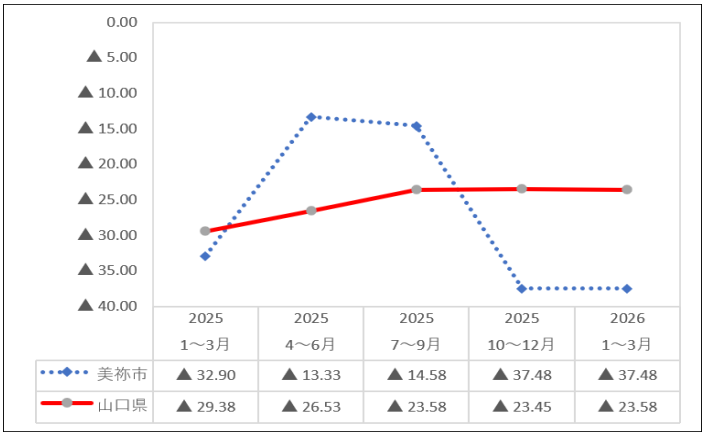
１．概　　要

（１）回答数：美祢市 15 件（業種内訳：製造業 3　建設業 3　小売業 4　サービス業 5）
山口県 150 件（業種内訳：製造業 29　建設業 29　小売業 43　サービス業 49）
全国　7905 件(業種内訳:製造業 1599　建設業 1218　小売業 2166　サービス業 2922)

（２）ＤＩ（ディー・アイ）：業況や売上、資金繰りなどの各種判断を指数化したものである。各項目について「増加・上昇・好転」の割合から「減少・低下・悪化」の割合を差し引いた値で表している。

２．業況ＤＩ

［全業種］



美祢市の 2026 年 1～3 月期における業況 DI 値は**▲37.48** となり、依然としてマイナス圏にとどまる結果となった。前年同期（2025 年 1～3 月期：▲32.90）比では**▲4.58** 減少。前期（2025 年 10～12 月期：▲37.48）比は**±0.00** と変化を示さなかった。

業種別にみると、全業種で前期（10～12 月期）からの DI 値に動きがなく（推移差±0.00）、景気の停滞感を感じさせる結果であった。しかしながら、悪化傾向に歯止めがかかり横ばいで推移しているとも捉えられるため、今後の DI 値の上昇・回復傾向に注目していきたい。

各業種の推移を詳しく見ると、**建設業（▲66.60）および小売業（▲50.00）**は引き続き大幅なマイナス水準で苦戦が続いている。一方で、**製造業（▲33.30）**が底堅く推移し、**サービス業（0.00）**が水準を維持して全体を下支えしており、一部の業種においては持ち直しの兆しや安定感がみられる四半期となった。

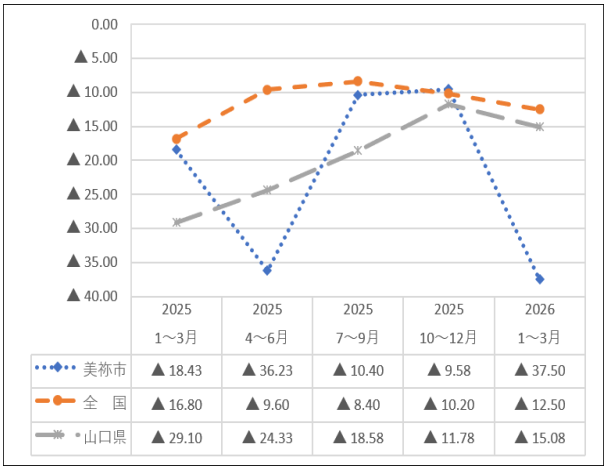
なお、山口県全体の業況 DI（**▲23.58**）と比較すると、**美祢市（▲37.48）**は依然として低い水準で推移しており、先行きに対しては引き続き慎重な見方が必要である。しかし、需要の回復や価格転嫁の進展がさらに進めば、今後の景況感の改善が期待される。

［業種別］

	Ｄ・Ｉ（美祢市）				
年	2025 年	2025 年	2025 年	2025 年	2026 年
月	1～3 月	4～6 月	7～9 月	10～12 月	1～3 月
製造業	▲ 66.60	▲ 33.30	0.00	▲ 33.30	▲ 33.30
建設業	0.00	0.00	▲ 33.30	▲ 66.60	▲ 66.60
小売業	▲ 25.00	0.00	▲ 25.00	▲ 50.00	▲ 50.00
サービス業	▲ 40.00	▲ 20.00	0.00	0.00	0.00
美祢市	▲ 32.90	▲ 13.33	▲ 14.58	▲ 37.48	▲ 37.48
山口県	▲ 29.38	▲ 26.53	▲ 23.58	▲ 23.45	▲ 23.58

３．売上ＤＩ

［全業種］



美祢市の 2026 年 1～3 月期における資金繰り DI 値は**▲37.50** となり、依然としてマイナス圏にとどまる結果となった。前年同期（2025 年 1～3 月期：▲18.43）比では**▲19.07** 減少。前期（2025 年 10～12 月期：▲9.58）比でも**▲27.92** 低下し、資金繰りの窮屈感が再び強まる動きがみられた。

業種別にみると、前期（10～12 月期）まで持ち直しの傾向を見せていた業種において再びマイナス幅が拡大しており、手元資金の確保や資金繰りに対する厳しさを印象づける結果であった。2025 年後半に見られた改善局面から悪化へ転じたため、今後の資金繰り動向には注視が必要である。

各業種の推移を詳しく見ると、特に**建設業（▲100.00）**が大幅に低下し、非常に厳しい資金状況に直面しているほか、**小売業（▲50.00）**もマイナス幅を拡大させた。一方で、**製造業（0.00）およびサービス業（0.00）**は損益分岐の水準を維持して底堅く推移しており、一部の業種においては一定の安定感がみられる四半期となった。

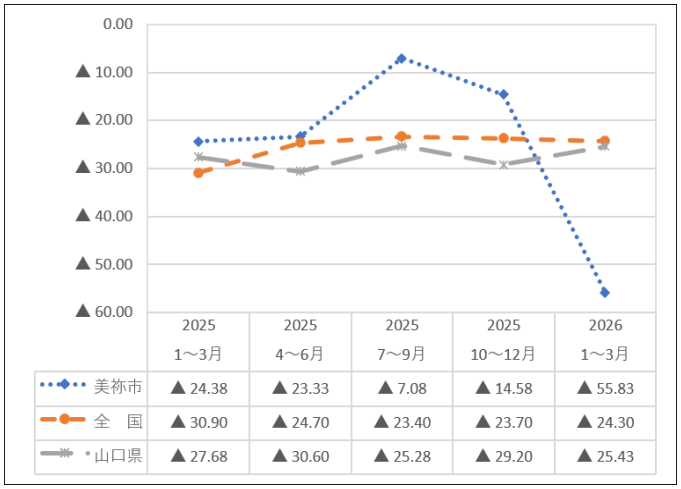
なお、山口県全体の資金繰り DI**（▲15.08）**や**全国（▲12.50）**と比較すると、**美祢市（▲37.50）**は大幅に低い水準で推移しており、先行きに対しては引き続き慎重な見方が必要である。今後は売上回収の進展や資金繰り支援策の活用が進めば、今後の資金繰り感の改善が期待される。

［業種別］

	Ｄ・Ｉ （美祢市）				
年	2025 年	2025 年	2025 年	2025 年	2026 年
月	1～3 月	4～6 月	7～9 月	10～12 月	1～3 月
製造業	▲ 57.10	▲ 66.60	▲ 33.30	0.00	0.00
建設業	0.00	▲ 33.30	▲ 33.30	▲ 33.30	▲ 100.00
小売業	▲ 16.60	▲ 25.00	25.00	▲ 25.00	▲ 50.00
サービス業	0.00	▲ 20.00	0.00	20.00	0.00
美祢市	▲ 18.43	▲ 36.23	▲ 10.40	▲ 9.58	▲ 37.50
山口県	▲ 29.10	▲ 24.33	▲ 18.58	▲ 11.78	▲ 15.08
全　国	▲ 16.80	▲ 9.60	▲ 8.40	▲ 10.20	▲ 12.50

４．採算（経常利益）ＤＩ

［全業種］



	2025 1～3月	2025 4～6月	2025 7～9月	2025 10～12月	2026 1～3月
美祢市	▲ 24.38	▲ 23.33	▲ 7.08	▲ 14.58	▲ 55.83
全　国	▲ 30.90	▲ 24.70	▲ 23.40	▲ 23.70	▲ 24.30
山口県	▲ 27.68	▲ 30.60	▲ 25.28	▲ 29.20	▲ 25.43

美祢市の 2026 年 1～3 月期における採算 DI 値は**▲55.83** となり、依然として大幅なマイナス圏にとどまる結果となった。前年同期（2025 年 1～3 月期：▲24.38）比では**▲31.45** 落とし込み、前期（2025 年 10～12 月期：▲14.58）比でも**▲41.25** と大幅に低下した。

業種別にみると、全業種で前期（10～12 月期）から DI 値が低下しており、採算性の悪化が急速に進行していることを印象づける結果であった。2025 年後半にかけて見られた改善傾向から一転して全面的な悪化へ転じたため、今後の動向には強い注意が必要である。

各業種の推移を詳しく見ると、特に**建設業（▲100.00）**がすべての回答で赤字・悪化傾向となり極めて厳しい状況に陥っているほか、**小売業（▲50.00）**も大幅なマイナス水準に急落した。さらに、前期まで均衡を維持していた**製造業（▲33.30）**や**サービス業（▲40.00）**も再びマイナス圏へ沈み、市全体の採算 DI 値を大きく押し下げる要因となった。

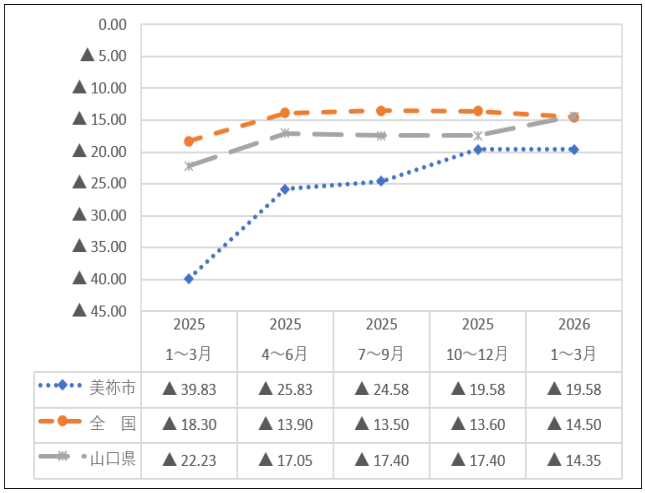
なお、山口県全体の採算 DI**（▲25.43）**や**全国（▲24.30）**と比較しても、**美祢市（▲55.83）**の悪化幅は突出して大きく、先行きに対しては非常に慎重な見方が必要である。今後はコスト増加に対する価格転嫁の進展や需要の再持ち直しがどこまで進むかが、景況感および採算性回復の大きな鍵となる。

［業種別］

	Ｄ・Ｉ（美祢市）				
年	2025 年	2025 年	2025 年	2025 年	2026 年
月	1～3 月	4～6 月	7～9 月	10～12 月	1～3 月
製造業	▲ 14.20	▲ 66.60	▲ 33.30	0.00	▲ 33.30
建設業	0.00	33.30	0.00	▲ 33.30	▲ 100.00
小売業	▲ 50.00	0.00	25.00	▲ 25.00	▲ 50.00
サービス業	▲ 33.30	▲ 60.00	▲ 20.00	0.00	▲ 40.00
美祢市	▲ 24.38	▲ 23.33	▲ 7.08	▲ 14.58	▲ 55.83
山口県	▲ 27.68	▲ 30.60	▲ 25.28	▲ 29.20	▲ 25.43
全　国	▲ 30.90	▲ 24.70	▲ 23.40	▲ 23.70	▲ 24.30

５．資金繰りＤＩ

［全業種］



美祢市の 2026 年 1～3 月期における資金繰り DI 値は**▲19.58** となり、依然としてマイナス圏にとどまる結果となった。前年同期（2025 年 1～3 月期：▲39.83）比では**+20.25** の大幅な改善となった一方、前期（2025 年 10～12 月期：▲19.58）比は**±0.00** と変化を示さなかった。

業種別にみると、全体として前期（10～12 月期）からの改善傾向が一服し、横ばいでの推移となったものの、前年同期と比較すると着実な持ち直しの動きが見られる結果であった。急速な悪化には歯止めがかかり下げ止まりの傾向を示しているため、今後は一段の回復に向けた推移に期待したい。

各業種の推移を詳しく見ると、**小売業（▲25.00）**および**サービス業（▲20.00）**は前期と同水準を維持し、底堅い動きを見せている。また、**建設業（0.00）**は損益分岐の水準まで戻して安定的に推移している。一方で、**製造業（▲33.30）**は前期の 0.00 から再びマイナス圏へ落ち込んでおり、業種間で資金繰り感にややばらつきがみられる四半期となった。

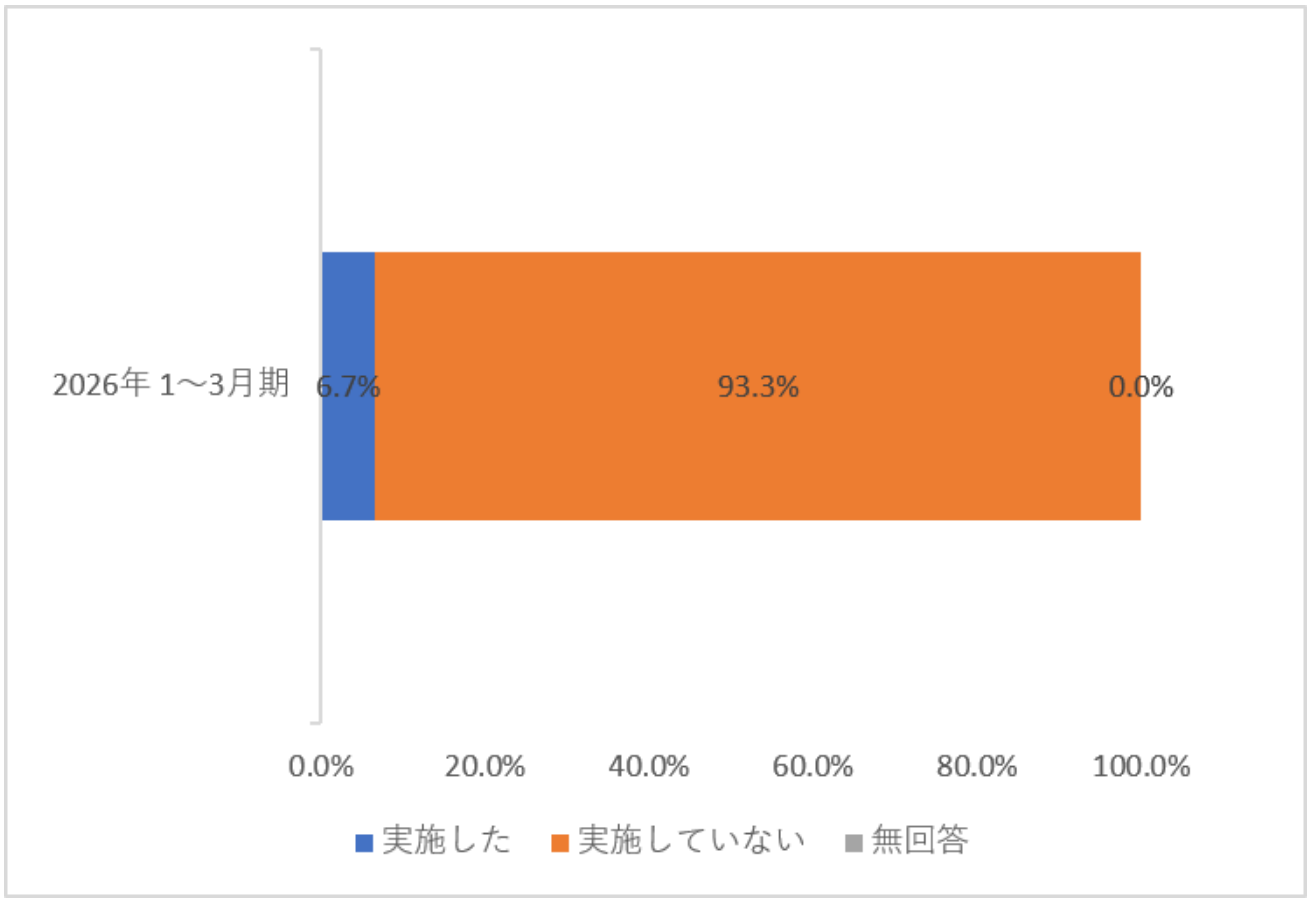
なお、山口県全体の資金繰り DI**（▲14.35）**や**全国（▲14.50）**と比較すると、**美祢市（▲19.58）**は依然としてやや低い水準で推移しており、先行きに対しては引き続き慎重な見方が必要である。しかし、売上の回復やコスト高に対する価格転嫁がさらに進めば、今後の資金繰り状況の継続的な改善が期待される。

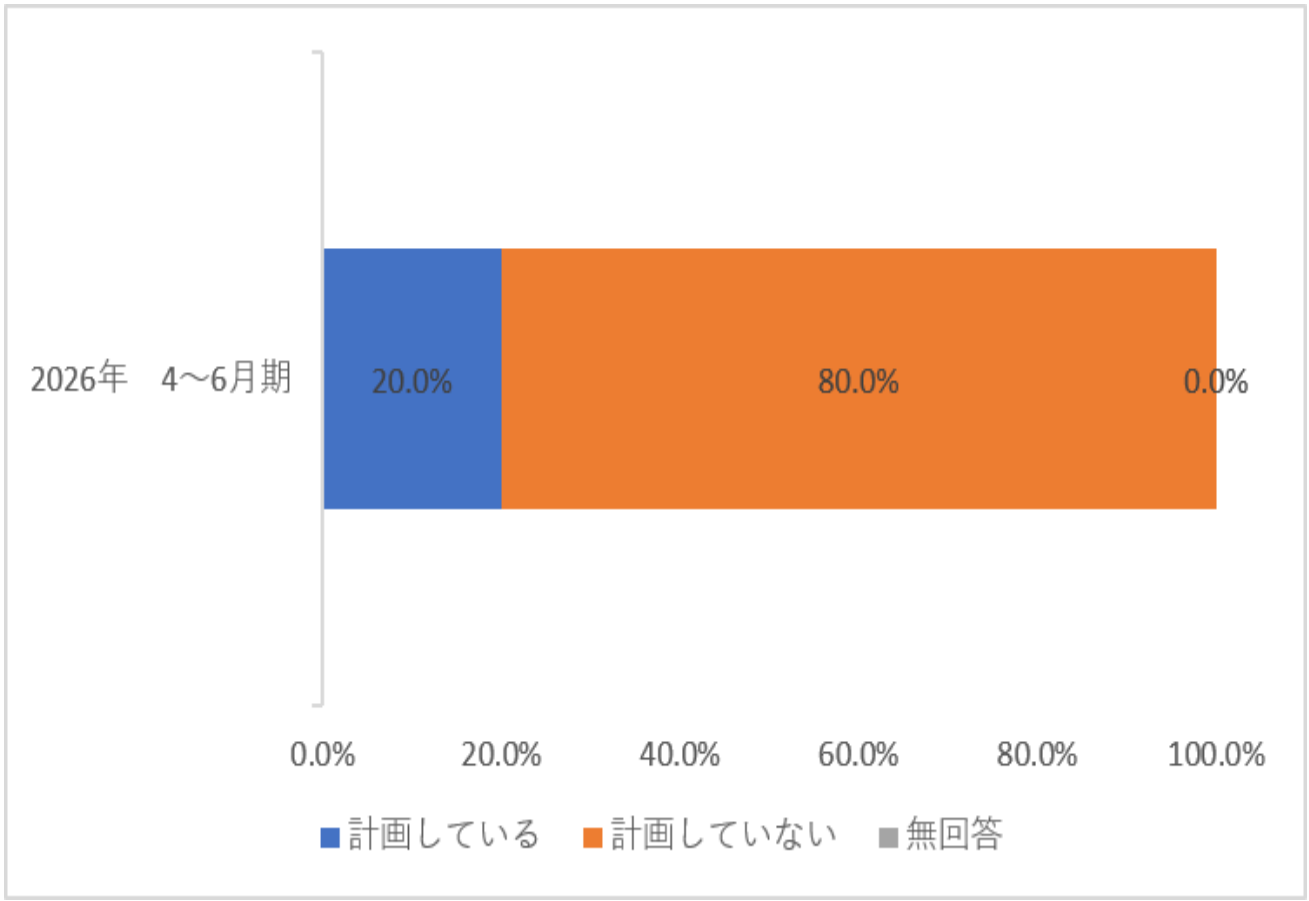
［業種別］

	Ｄ・Ｉ（美祢市）				
年	2025 年	2025 年	2025 年	2025 年	2026 年
月	1～3 月	4～6 月	7～9 月	10～12 月	1～3 月
製造業	▲ 42.80	▲ 33.30	▲ 33.30	0.00	▲ 33.30
建設業	▲ 16.60	0.00	0.00	▲ 33.30	0.00
小売業	▲ 66.60	▲ 50.00	▲ 25.00	▲ 25.00	▲ 25.00
サービス業	▲ 33.30	▲ 20.00	▲ 40.00	▲ 20.00	▲ 20.00
美祢市	▲ 39.83	▲ 25.83	▲ 24.58	▲ 19.58	▲ 19.58
山口県	▲ 22.23	▲ 17.05	▲ 17.40	▲ 17.40	▲ 14.35
全　国	▲ 18.30	▲ 13.90	▲ 13.50	▲ 13.60	▲ 14.50

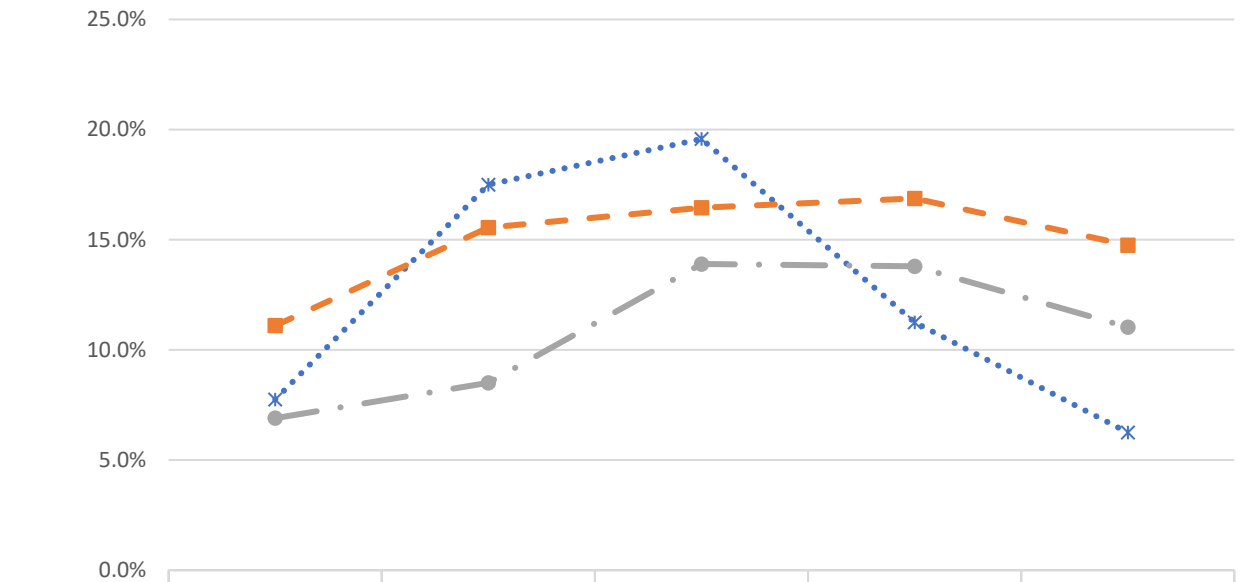
６．設備投資

［全業種］


2026年 1～3月期
6.7%
93.3%
0.0%
0.0%
20.0%
40.0%
60.0%
80.0%
100.0%
実施した
実施していない
無回答

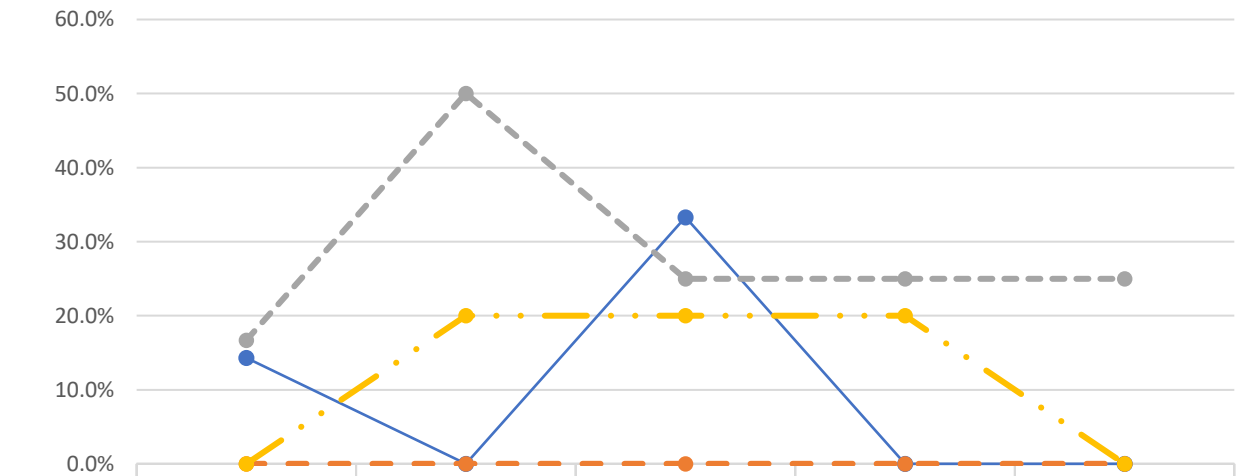

2026年　4～6月期
20.0%
80.0%
0.0%
0.0%
20.0%
40.0%
60.0%
80.0%
100.0%
計画している
計画していない
無回答

［全業種］



	1～3月 2025	4～6月 2025	7～9月 2025	10～12月 2025	1～3月 2025
美祢市	7.8%	17.5%	19.6%	11.3%	6.3%
全　国	11.1%	15.6%	16.5%	16.9%	14.8%
山口県	6.9%	8.5%	13.9%	13.8%	11.0%

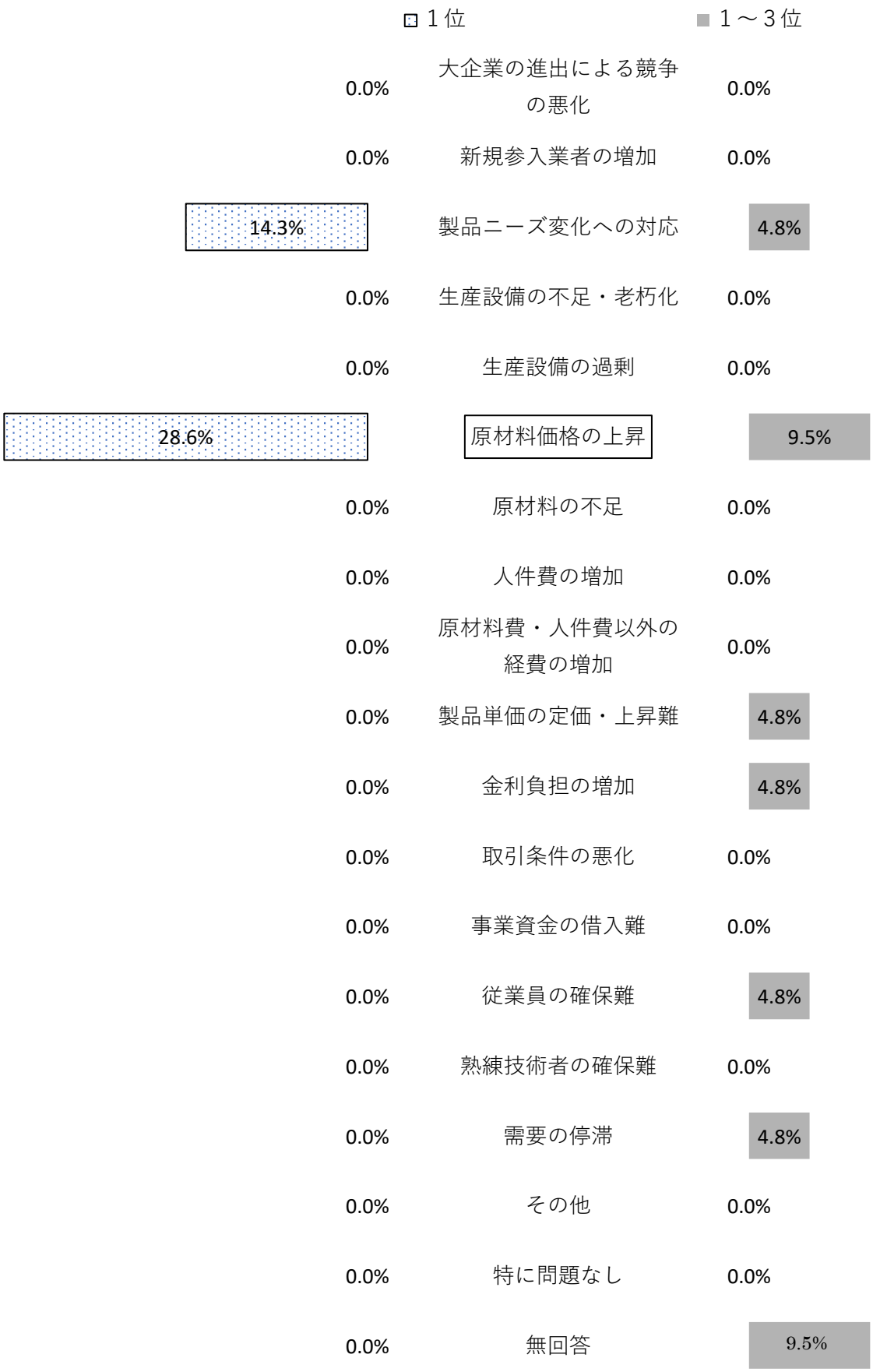
［業種別］



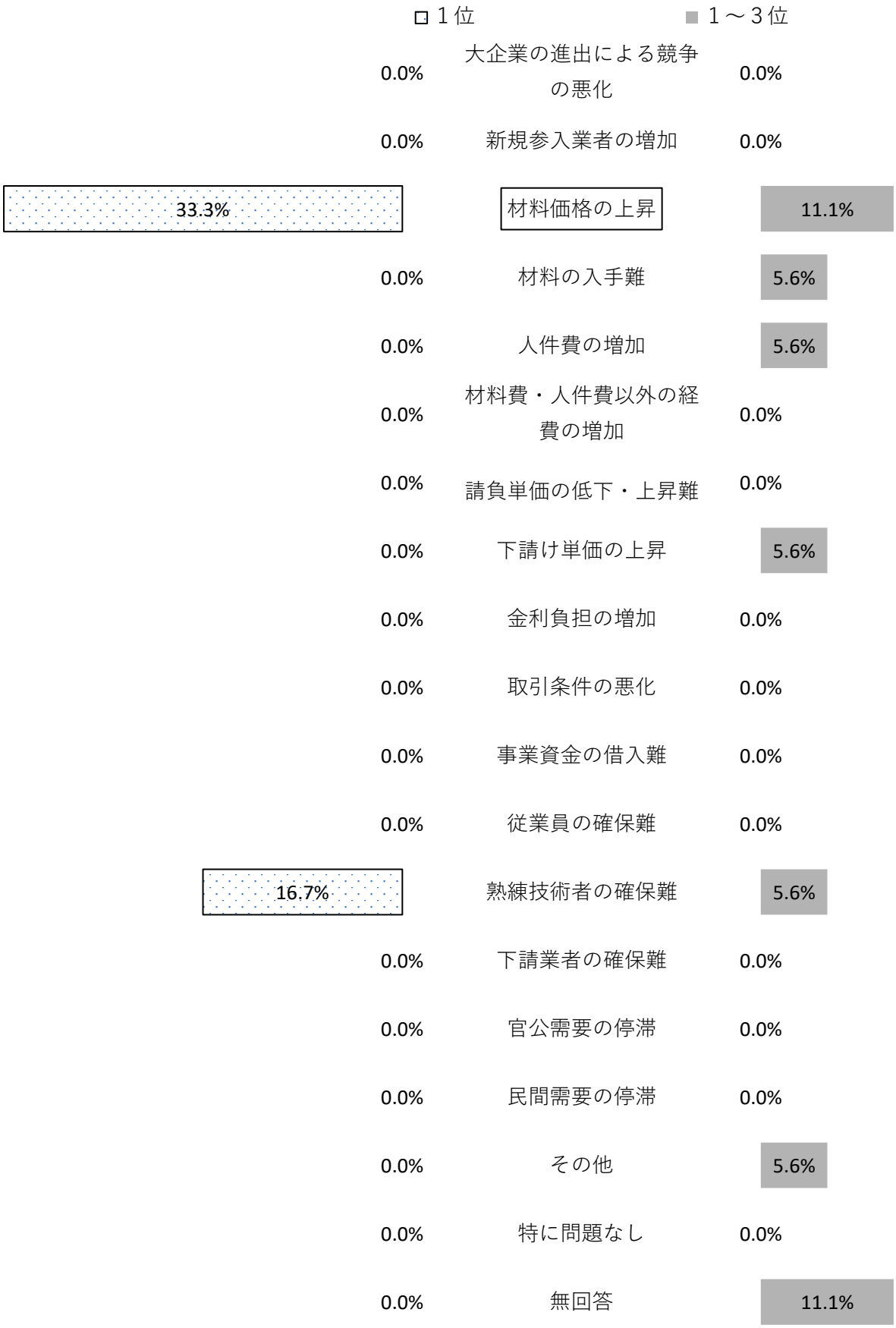
	1～3月 2025	4～6月 2025	7～9月 2025	10～12月 2025	1～3月 2025
製造業	14.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
建設業	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
小売業	16.7%	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%
サービス業	0.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%

7. 経営上の問題点　　※□:1位の項目

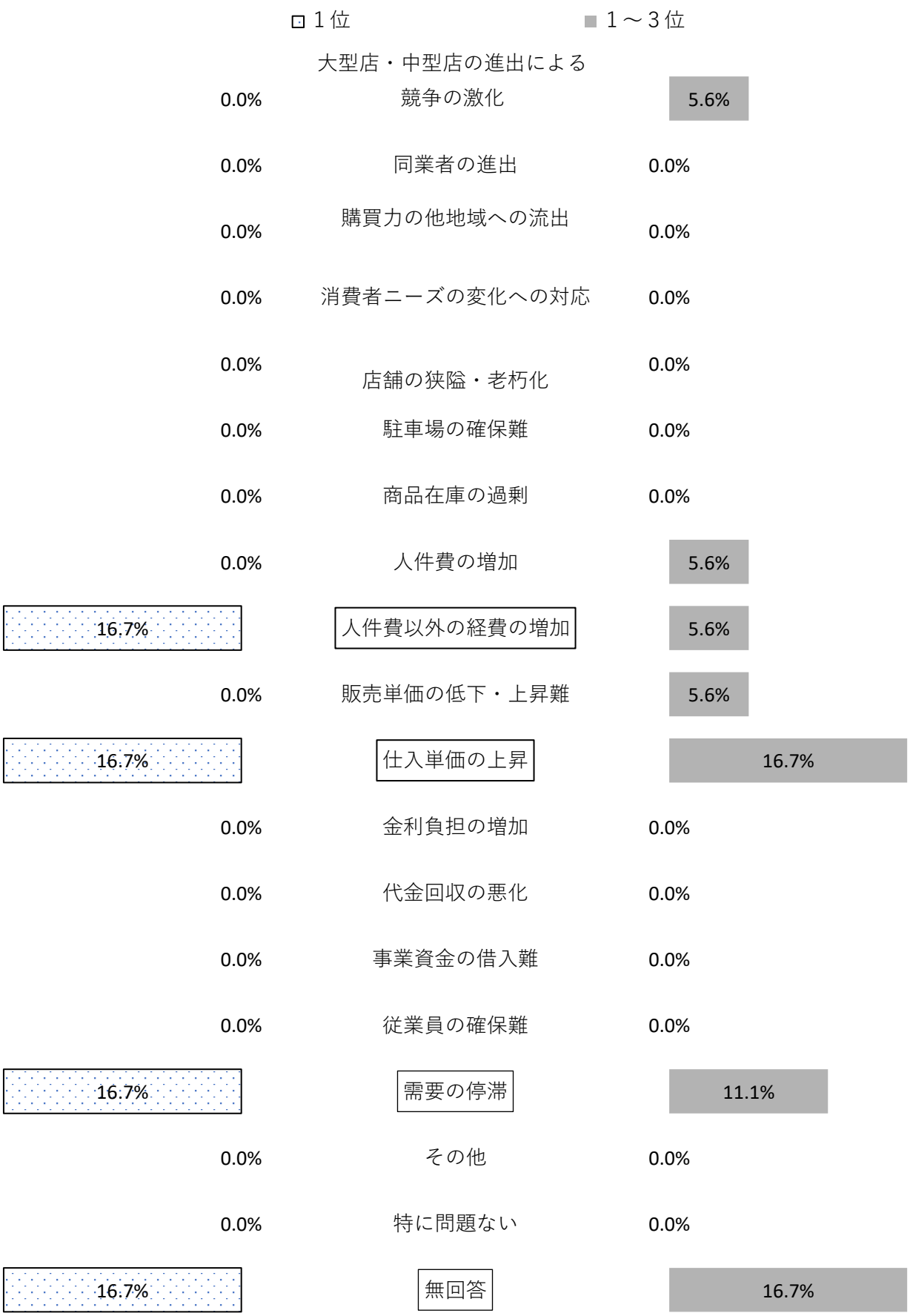
(1)製造業



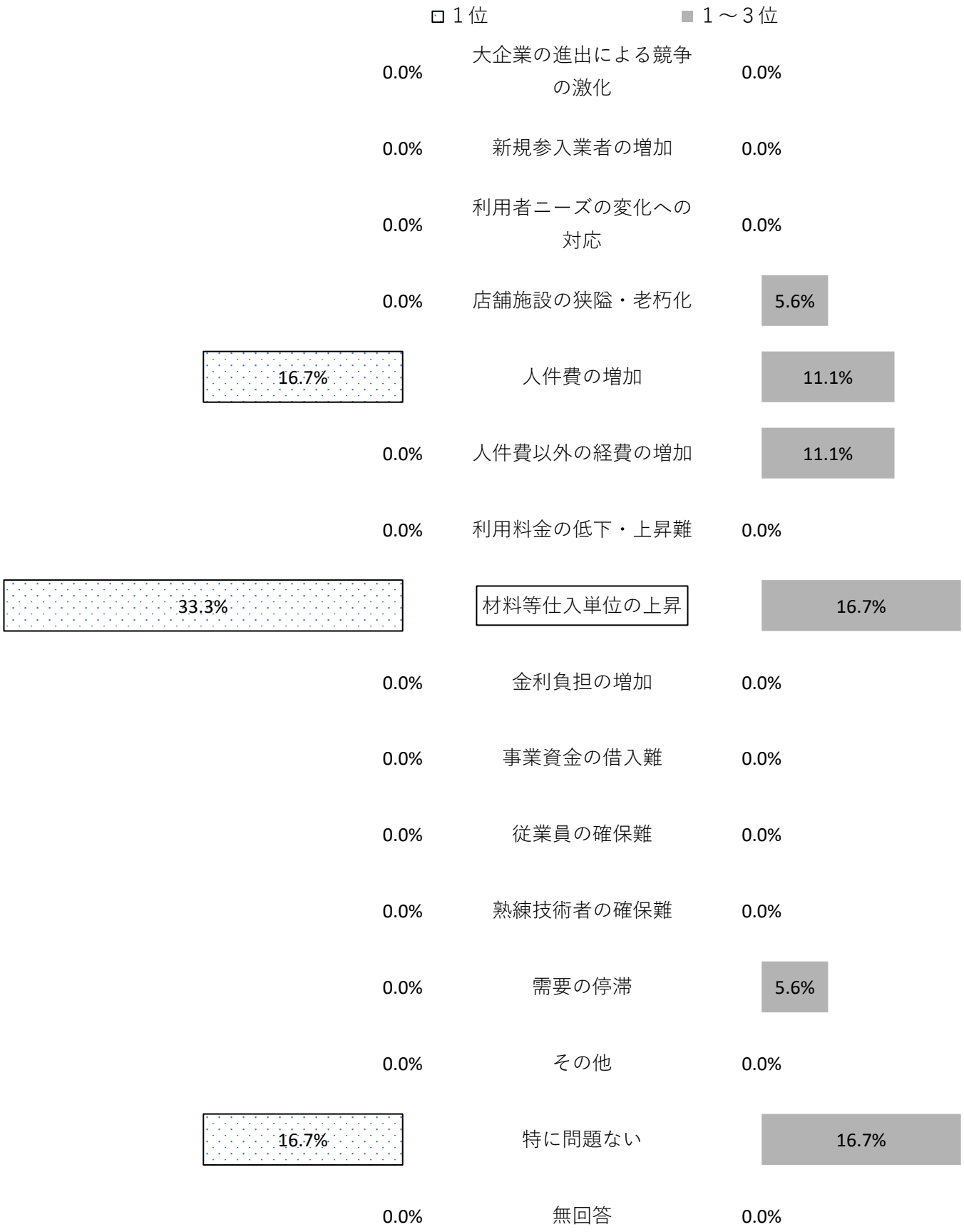
⑵建設業


□１位
■１～３位
大企業の進出による競争の悪化
0.0%
0.0%
新規参入業者の増加
0.0%
0.0%
材料価格の上昇
33.3%
11.1%
材料の入手難
0.0%
5.6%
人件費の増加
0.0%
5.6%
材料費・人件費以外の経費の増加
0.0%
0.0%
請負単価の低下・上昇難
0.0%
0.0%
下請け単価の上昇
0.0%
5.6%
金利負担の増加
0.0%
0.0%
取引条件の悪化
0.0%
0.0%
事業資金の借入難
0.0%
0.0%
従業員の確保難
0.0%
0.0%
熟練技術者の確保難
16.7%
5.6%
下請業者の確保難
0.0%
0.0%
官公需要の停滞
0.0%
0.0%
民間需要の停滞
0.0%
0.0%
その他
0.0%
5.6%
特に問題なし
0.0%
0.0%
無回答
0.0%
11.1%

(3)小売業


□１位
■１～３位
大型店・中型店の進出による競争の激化
0.0%
5.6%
同業者の進出
0.0%
0.0%
購買力の他地域への流出
0.0%
0.0%
消費者ニーズの変化への対応
0.0%
0.0%
店舗の狭隘・老朽化
0.0%
0.0%
駐車場の確保難
0.0%
0.0%
商品在庫の過剰
0.0%
0.0%
人件費の増加
0.0%
5.6%
人件費以外の経費の増加
16.7%
5.6%
販売単価の低下・上昇難
0.0%
5.6%
仕入単価の上昇
16.7%
16.7%
金利負担の増加
0.0%
0.0%
代金回収の悪化
0.0%
0.0%
事業資金の借入難
0.0%
0.0%
従業員の確保難
0.0%
0.0%
需要の停滞
16.7%
11.1%
その他
0.0%
0.0%
特に問題ない
0.0%
0.0%
無回答
16.7%
16.7%

(4)サービス業


□１位
■１～３位
大企業の進出による競争の激化
0.0%
0.0%
新規参入業者の増加
0.0%
0.0%
利用者ニーズの変化への対応
0.0%
0.0%
店舗施設の狭隘・老朽化
0.0%
5.6%
人件費の増加
16.7%
11.1%
人件費以外の経費の増加
0.0%
11.1%
利用料金の低下・上昇難
0.0%
0.0%
材料等仕入単位の上昇
33.3%
16.7%
金利負担の増加
0.0%
0.0%
事業資金の借入難
0.0%
0.0%
従業員の確保難
0.0%
0.0%
熟練技術者の確保難
0.0%
0.0%
需要の停滞
0.0%
5.6%
その他
0.0%
0.0%
特に問題ない
16.7%
16.7%
無回答
0.0%
0.0%